

一 般 質 問 通 告 書

令和3年 11月 16日

前
午 9時 7分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和3年 11月 16日

湖西市議会議長 馬場 衛 様



湖西市議会議員 二橋 蒼良^印

(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	事務事業評価について
2	令和4年度予算編成方針について
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	事務事業評価について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>事務事業評価は、湖西市のあるべき姿である総合計画の推進、進捗状況の確認について、指標と評価によって表す唯一の手法だと考えています。毎年公表される事務事業評価の検証を繰り返すことによって、今後の社会情勢に対応した持続可能な湖西市づくりに発展していかなければなりません。また、的確な事務事業評価によって市民の付託に答えていくための行政運営の羅針盤とも言えます。</p> <p>現在の評価は、行政側に立った自己評価にすぎません。評価方法と問題点、課題に対する改善、改革を伴ってこそ、本物の指標であると思います。次期事務事業評価の改善に向けた考え方をお聞きします。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>第6次総合計画推進を達成する事務事業評価の改善に向け持続可能な湖西市づくりを目指すために、以下の質問を行います。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事務事業評価の位置づけをどのようにお考えかお聞きします。 2. 総合計画の行政経営で「市民目線での施策の評価を行う」とあるが、事務事業評価における評価について、市民意識調査との連動はどのようにお考えか。 3. 令和2年度の未達成項目は一覧であるのか。 4. 事務事業の適正化・効率化とマネジメントサイクル（PDCA）を推進し、多様化する市民ニーズに対応するには、職員の人材育成と意識改革が必要であるがどうか。 5. 令和4年度の予算編成に令和3年度前期の評価指標も必要ではないか。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主 題
2	令和4年度予算編成方針について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>例年、予算(案)の概要と予算(案)のポイントを一括して提示されています。予算編成に当たり編成方針が基本となり予算の編成が成されるのが望ましいと考えます。</p> <p>予算の編成に当たっては、市長の考えを反映させた予算編成方針を市民に公表し、行政と市民とが一体となった取り組みが必要ではないでしょうか。限られた財源をより有効的かつ効果的な予算執行につなげるため市民の理解と協力を深める施策として編成方針が公表されるべきと考えます。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>予算編成方針が公表され、市民の理解と協力が得られた予算編成となるために質問いたします。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 予算編成方針はどのようになされているのかお聞きします。 2. 各事業の予算要求額は、何を基本に提示されているのか。 3. 予算要求額の調整はどのようにされているのか。 4. 予算案は市民指標をどう反映したものになっているか。 5. 持続可能な湖西市づくりに繋げていくためには、社会情勢を的確にとらえ、厳しい財政運営を遂行するためにも予算方針をしっかりと定め、予算方針を基に予算編成を行い、予算執行の評価をするというサイクルこそが最善の手法と考えますが市のお考えをお聞きします。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

令和3年 11月 16日

前
午9時 51分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和3年 11月 16日

湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 土屋 和幸
(署名又は記名押印)



質問方式 (○を付ける)	一問一答	一括の質問答弁
番号	主 題	
1	湖西市における農業・水産業施策について	
2		
3		
4		
5		

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	湖西市における農業・水産業施策について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>湖西市における施策において農業・水産分野の産業がないがしろにされているのではないかと考えます。農地の荒廃、水産物の価格、水揚げ量の低迷により一次産業から離職されていく話をよく耳にすることがあります。</p> <p>その対策として市はいろいろ手を尽くして見えるとは思いますが、いまひとつ成果が出ていないように感じることからお伺いいたします。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>農業及び水産業の振興に邁進していただきたいことからお伺いいたします。</p> <p>(質問事項)</p> <p>1. 県事業である農業基盤整備事業の進捗状況及び地権者の反応について教えてください。また、この事業に対する市の関わりについてもお伺いします。</p> <p>2. 農業におけるコロナウイルス感染症の影響はいかがでしょうか。作物によっては価格に対する影響は少ない、逆に言えばコロナウイルス感染症が蔓延する前より価格が伸びているものがあります。しかしながら燃料代、機材、輸送費、手数料等の値上りが農家の経営を直撃しています。この現状をどのように捉えますか。</p> <p>3. 農業の規模拡大について、九州地区、お隣の愛知県では非常に高い補助金があることから農業に非常に拡大し易いようですが、県の動きを見ているのではなく、湖西市として取り組むことを考えてはどうでしょうか。</p>	

4. 浜名湖の水産業はアサリをはじめとする水揚げの落ち込みが激しいのですが、市として県・国とタイアップしてかつての賑わいを復活していかうとする手立てを何か考えていますか。

5. がざみ、エビ放流等の成果はどのように認識されていますか。

6. 組合員の減少をどのように捉えていますか。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

令和3年11月16日

前
午 10時07分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和3年11月16日



湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 吉田建三[Ⓜ]
(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	市制50周年記念事業の充実に向けて
2	文化財保護の推進に向けて

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	市制 50 周年記念事業の充実に向けて
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>湖西市は、令和 4 年の元旦に市制施行 50 周年を迎え、1 年間を通して市制施行 50 周年記念事業が展開されることから、令和 4 年は意義深い年になると思います。</p> <p>市が 10 月に報道機関へ発表した資料によると、これまで市の発展に尽くされた先人たちの功績を讃え感謝するとともに、市の魅力と知名度を高め、湖西で働き住んでいただく人を増やし、さらなる発展に寄与することを目指して記念事業を計画されたということです。</p> <p>そこで計画された多くの事業が、その目的を達成し成果につながるように期待すると共に、事業の一部について、その内容を確認し充実に向けお尋ねします。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>50 周年記念事業の充実を図りたい。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 記念事業を進めていく核となる事業推進本部は、いつ頃組織され、いつ頃から計画作成に取り組み始められましたか。 又、今後はどのように展開されようとしていますか、伺います。 2. 庁内プロジェクトチームは、いつ頃組織され、どのように活動されようとしていますか。 3. 市の発展を支えてきた先人への顕彰と感謝を表すためには、どのような記念事業を計画していますか。 4. 市の魅力と知名度を高めるためには、どのようなことを心掛けていますか。 	

5. 「佐吉の郷」スタートアップ支援事業について、事業内容の概要を伺います。

6. 50年という節目の記念に残ることを意図して計画されたと思われる次の事業の概要を伺います。

- ・ 記念パンフレットの発行
- ・ 新キャラクターの誕生
- ・ タイムカプセル開封
- ・ 「こさいの日」宣言

7. 市民の声を積極的に取り入れるため、行政と市民の代表による協議によって事業を企画して見たらと考えるがいかがですか、お尋ねします。

番号	主 題
2	文化財保護の推進に向けて
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>湖西市内には数多くの文化財があります。</p> <p>長い歴史を持つ建造物や古文書などのほか、学術上価値の高い歴史資料などの有形文化財や、信仰による年中行事や民俗芸能などの民俗文化財、また、旧宅や遺跡などの記念物があります。</p> <p>これらの文化遺産を育み現代に継いできた先人に対して、私達は感謝すると共に、これを守り、しっかりと将来に受け継いでいくことが重要であると言えます。</p> <p>そこで、現状を改めて認識し、文化財保護の意識を高め、次世代への着実な継承を促していきたい。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>文化財保護の推進を図りたい。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 行政が取り組む施策としては、「文化財の保護や郷土芸能を継承していくという意識を、いかにして多くの市民の人たちに浸透させ、高めていくことである」と言えると思いますが、現在、どのような施策に取り組んでいますか。 2. 文化財を保持していくために、損傷はないか、何か不具合はないかなどの現状の把握は、どのようにして行っていますか。 3. ある建造物を市の指定文化財として新規に指定する場合、一般的な手順はどのようになりますか、伺います。 4. 山口の観音堂は、豊田佐吉が村の青年たちと夜学会で学び舎として利用された由緒ある貴重な建造物です。市の文化財に指定して、しっかりと保存してほしいという声があります。 <p>指定に向けて、調査研究をされたらと考えますがいかがですか、お尋ねします。</p>	

一 般 質 問 通 告 書

令和3年11月16日

前
午 10時 20分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。
令和3年 11月 16日



湖西市議会議長 馬場 衛様

湖西市議会議員 中村 博行^印
(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	湖西病院半期経過の状況について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
	湖西病院半期経過の状況について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>湖西病院事業決算議会で予算と決算との違いの説明を受けたが使ってしまった過去は戻りません。このことから、令和3年度が半年過ぎました時点で、監査からの例月監査報告に基づいて、予算の進捗状況について伺います。別表で予算と半年分の実績を表示してあります。</p> <p>病院の実収入は、収益から市からの繰入金と国県からの補助金等の合計 577,980 千円を差し引いて 991,219 千円となります。費用は 1,353,957 千円です。実収入だけでは 362,738 千円の赤字です。繰入金等があるので 215,241 千円の黒字です。この繰入金は費用の補填で投資ではありません。売り上げを増やすか費用を減らさないと繰入金は削減できないと考えます。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>自立を目指し、持続可能な病院にするため</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 病院の本業の収益はどれも 50%に達していません。特に入院収益の進捗率が悪いが地域包括病床、病院連携での病床の稼働も含まれているのか伺います。 2. 入院収益を増やす施策を伺います 3. 入院収益が減ると固定費負担率が増えると思うが対策を伺います。 4. 費用で減価償却費：繰延勘定：雑損失：過年度修正損を除けば 50%に達していません。予算の根拠との違いを伺います。 5. 費用の不用額が昨年度と同じぐらいが予想されます。予算の根拠との違いを伺います。 6. 繰入金を除いた収益より費用の方が多いので継続可能な病院にするためのお考えを伺います。 7. 設置者としてこの状況をどのように評価し、対策指示を伺います。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

令和 3 年 11 月 16 日

前
午 11 時 58 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 3 年 11 月 16 日

湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 福永桂子

(署名又は記名押印)



質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	コンパクトシティの問題点について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	コンパクトシティの問題点について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>少子高齢化の進展に伴い、地方の人口減少と高齢化が顕著になってきており、拡大したまちのインフラ整備や公共施設の維持管理が困難になってきています。</p> <p>国でもコンパクトシティの推進に向けての支援を行っており、国土交通省では、立地適正化計画に係る支援措置や関係施策との連携に当たって活用可能な支援措置も行われています。</p> <p>湖西市でも令和3年4月に「湖西市立地適正化計画」を策定し、鷺津駅や新所原駅を基点とするコンパクトシティ計画が進められています。市役所・鷺津駅周辺・新所原駅周辺を都市機能誘導区域・居住誘導区域を中心地と位置づけ、その他郊外は集落拠点として地域のつながりを保つとしています。この計画は住民の住環境や生活環境に直接関わるものであり、しっかりとした住民理解の上で進めるべきだと考えます。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症のように今後も大きく社会が変容する可能性があります。計画を進めるに当たっては、こうした変容にも対応していくことが求められます。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>現時点でのコンパクトシティに向けた事業の妥当性についてお聞きします。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 湖西市としてコンパクトシティ構想を進める有効性についてどうお考えでしょうか。 2. 湖西市の郊外の魅力をどのように捉えておられて、将来的に郊外を集落拠点としてどのように発展させていきたいとお考えでしょうか。 	

3. コンパクトシティ構想が進んだ時の、郊外の交通手段はどのようなものをお考えでしょうか。郊外にある貴重な公共交通機関である天浜線の活用も含めてお伺いします。
4. 中心市街地のみインフラや公共施設整備がなされることにより、郊外が切り捨てにならないか不安です。特に郊外の今の生活維持のための方策について具体的な取り組みをお聞きします。
5. 知波田地区の北部地区多目的研修集会施設は、集落拠点の中心施設としてお考えなのでしょうか。
6. 市内7つのエリアにそれぞれ地区を設定している「指定大規模既存集落制度」は現在どのような状況で、これからどう活用されるおつもりでしょうか。
7. コンパクトシティは、中心市街地の地価が上昇し、郊外の地価が下落することになると思われます。そのため、地価を意図的に上げることを目的とした計画がなされる恐れもあり、後から中心地に移住してくる人たちは利便性の低い土地しか残されていない可能性もあります。このようなことにどう対策をお取りになるおつもりですか。
8. コロナ後の体制整備や社会変容に伴う行政事務や社会構造の変化への対応が必要となってくると思います。郊外においてもDXの推進やドローンの活用など、生活がしやすい環境を整えていかなければならないと考えますが、市としてはどのようにお考えですか。
9. 湖西市がコンパクトシティ構想を進めるに当たり、今受けている補助金とこれから申請する予定の補助金はどのようなものがありますか。また、コンパクトシティ構想に投資する金額とそれによる便益はどうお考えですか。
10. 計画の策定段階において地域住民に対して説明を行っているとは思いますが、湖西市のコンパクトシティに対する市民の不安の声は多くいただいています。今後、構想を進めるにあたり、十分な住民理解と合意が必須であると考えますがいかがでしょうか。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること